

アイソスの  
回文かるた

けつまっは  
つまっけ

け

け



mindani

first message from ISOS

\*回文=上から読んでも下から読んでも同音の文章。



## 結末は 妻付け

もし、ISOマニアのお奉行がいたら・・・  
 ・・・・妻まで付けようとするお奉行のおせっかいに、盗人は本音を漏らしてしまいます。

- 奉行 「おい、シャバに出たら、また盗人やるのか？」  
 盗人 「とんでもねえ、だんな。あっしは神明に誓って、金輪際盗人はやりませんよ」  
 奉行 「そうか、盗人やめるんだな。ところで、これまでにどれくらい盗人やった？」  
 盗人 「へい、まあ20件ほどです」  
 奉行 「そうか。じゃあ、今年目標は10件以下だな」  
 盗人 「へ？」  
 奉行 「これまでが20件なら、今年はその半分、翌年はまたその半分と継続的に改善するんだ」  
 盗人 「では、だんな、今年10件までなら、よろしいんで？」  
 奉行 「そうじゃねえ。10件以下を目標にしると言ってるだけで、0件に越したことはない。で、10件以下にするには、いったいどうすればいいと思う？」  
 盗人 「そんなことを突然言われても・・・。件数は多ければ多いほど、稼ぎはよくなるし、それに10件やって、それでやめてしまうのも悔しいし」  
 奉行 「ん？ まだ盗人やりてえのか？」  
 盗人 「いえいえ、とんでもねえ」  
 奉行 「じゃあ、悔しい思いをすることもないだろう、盗人やらねえんだから」  
 盗人 「あっ、そうか。そうですね。ですが、やはり10件やったところで、誰かが待ったをかけてくれねえと、自分の意志じゃあ止まりませんよ」  
 奉行 「じゃあ、おまえ、妻を娶れ。かみさんがおまえのそばに付いて、内部監査をするわけだ。10件になったら、かみさんに待ったをかけてもらえばいい」  
 盗人 「そんな無茶苦茶な。第一、かみさんがやめると言って、やめられるもんじゃないし・・・」  
 奉行 「ん？ もう盗人やめるんだろ？」  
 盗人 「おっと、そうか。そうですね。でも、あっしのかみさんになった女はかわいそうですぜ。10件以下を目標になんて言っても、最初の1件目でつかまることだってあるわけで。そうなりゃ、かみさんはひとりぼっちになっちゃう」  
 奉行 「もう盗人やめるんだったら、1件目でつかまる心配なんかしなくてもいいじゃねえか」  
 盗人 「そ、そうかあ。そうですね。とにかく盗人はやりませんから、かみさんの紹介だけは勘弁してくださいよ。あっしはこれから大事な仕事があって、所帯持つどころじゃないんで」  
 奉行 「ん？ 大事な仕事？」